

# 2023-24 WEEKLY BULLETIN

Rotary Club of Mino-o

国際ロータリー 第2660地区 箕面ロータリークラブ

会長 黄堂 泰昌 幹事 河野 優作 広報委員長 水島 教絵



国際ロータリー会長 ゴードン R. マッキナリー

国際ロータリー第2660地区ガバナー 延原 健二

世界に希望を生み出そう

真実から目をそむけることはできない。助けを求めるることは勇気ある行動です。

健康と幸せにいたる道を求めるとは、さらに勇気がいることです

例会場 箕面観光ホテル 例会日 毎週木曜日 18:30~

事務局 〒562-0006 大阪府箕面市温泉町1-1 (箕面観光ホテル内) Tel:072-724-2781 Fax:072-724-1786

Email : mino-orc@abeam.ocn.ne.jp HP : <http://mino-orc.net/>

NO.2561

2023年8月10日発行

## ●今週の例会プログラム

2023年8月10日(木) 第2568例会  
納涼例会

オルタナの森『MINOH GALLEY』

## ◆前回例会◆

### 出席報告

2023年8月3日(木) 第2567回

会員数35名 出席者19名 (出席率61.29%)

### ゲスト

米山獎学生ジョブス デフォン アディティア様  
飛多朋子様

## ◆会長挨拶◆

黄堂 泰昌

本日は、新年度がスタートして早々に新しい仲間、飛多宏三(ひだこうぞう)様をお迎えすることが出来て、非常におめでたい日になりました。改めまして、飛多会員、ご入会おめでとうございます。本日よりロータリアンとして、奉仕の理念をもとに、社会に奉仕する機会としてのご自身の職業をさらに高潔なものとし、地域社会や国際社会への奉仕活動への理解を深めていただきますようお願いします。

まずは、箕面RCの一員として親睦を深め、ロータリーライフを楽しむことから始めていただければ良いかと思います。

さて、8月のロータリー一月間のテーマは「会員増強・新クラブ結成推進月間」となっています。「2023-24年度のための会員増強セミナー」は、前年度の5月20日(土)に行われ、西田今年度会員増強選考委員長と共に出席しました。そして、7月20日にそのセミナーの内容を踏まえての報告とフォーラム開催を西田委員長にお願いし、非常に意義あるフォーラムとなったと思います。西田委員長有難うございました。

会員増強に関しては、昨年度は純増4名、そして今年度は会員増強月間にまず新たなメンバーを迎えることが出来、この1年間でも優秀なメンバーが次々と増え、さらにパワーアップしたクラブへと成長しつつあります。入会後5年以内の会員が3

割という中で、ロータリークラブへの知識を深めていただきたいというのが、会長テーマの「よく学び」ということです。フレッ

シュな会員とともに例会を楽しく、歓待の雰囲気に満ちたものとし、親睦を深め、社会に良いことをしようというのが、ロータリーの基本であり、再確認の年度と位置付けています。

今年度は昨年同様、ビジターデーとして入会に値する人材を例会にお連れいただき、皆さんで歓待いただく日を数回は行いたいと思いますので、会員増強委員会、プログラム委員会、親睦委員会の皆様のお知恵を拝借できればと期待しています。さらに、女性会員についてですが、ロータリークラブが女性会員を受け入れるようになったのは、1987年にアメリカではじめて女性の入会を認めるように連邦最高裁判所で判決が下されたのをうけて、RI規定審議会が「RCの会員は男性に限られる」という文言を定款から削除する決定をしてから世界のRCで女性会員が入会できるようになったのが1989年で34年前からとなります。世界のRC全体の女性会員の割合は24.9%で、日本のRCは世界で会員数が3番目に多いにもかかわらず、女性会員は約7.4%とほぼ世界の最下位に位置します。当クラブには5名(14.7%)の優秀な女性会員がおられます。できれば女性会員数がさらに増えるためにも、新たに女性入会候補者もゲストデーにお招きできればと願っております。

今年度の会長方針の一つに、地区研修セミナーなどに参加していただく委員長には例会の卓話でのフィードバックをお願いしていただくようプログラム委員長に卓話の調整をお願いしています。委員長を経験して、役職を経験してこそ、ロータリークラブを学び、またその学んだ知識を会員への卓話で教授していただくことが今年度の重点事項と考えています。会員増強委員会に統いて、これ以降、地区での研修セミナーなどに出席する委員長には例会でのフィードバックをよろしくお願いします。皆でロータリーについての知識を増やしましょう。

4つのテスト 言行はこれに照らしてから

01 真実かどうか

02 みんなに公平か

03 好意と友情を深めるか

04 みんなのためになるかどうか

## ◆幹事報告◆

河野 優作

## 【8月の例会】

20日 納涼例会 オルタナの森・MINOH 内レストラン  
『MINOH GALLEY』

17日 卓話 青会員（変更の場合あり）

24日 ガバナー補佐訪問

31日 休会

- ・国際ロータリーアジア 太平洋ローターアクト  
2023 ソウル大会 案内について
- ・2024年ロータリー国際大会  
国際ロータリー第2660地区 大阪地区ナイトについて

## ◆理事役員会報告◆

## 審議事項

- ・制定案の募集について →会員に資料配布
- ・長寿のお祝い（案）について →承認
- ・地区補助金事業について →日時、内容承認、  
雨天の場合は延期とすること承認、  
事業を行う際、箕面RCのポロシャツを着用する。  
持っていない会員の分を新たに発注する



## ◆SAA報告◆

山根ひとみ

## ニコニコ

黄堂泰昌会員：飛多さん、入会おめでとうございます。

ジョブズさん、卓話よろしく

前田建司会員：飛多新会員ようこそ！

西脇 悟会員：新入会員が又増えましたね。入会おめでとうございます

林たかみ会員、河野優作会員、木村貞基会員、今野翔太会員  
白坂昌子会員、浦収会員、山本貴雄会員、山根ひとみ会員

## 米山奨学会

芝野弘三郎会員：飛多様ご夫婦、ようこそロータリーへ！

上島一彦会員：新年度方針、よろしくお願いします

道林侑輝会員、黄堂泰昌会員、前田建司会員、西脇悟会員  
浦収会員、

## ロータリー財団

木村貞基会員、黄堂泰昌会員、今野翔太会員、前田建司会員  
西脇悟会員、芝野弘三郎会員、上島一彦会員、浦収会員、  
山本貴雄会員、

## ボリオ

道林侑輝会員、片山秀樹会員、河野優作会員、木村知也会員  
水島教絵会員、芝野弘三郎会員、白坂昌子会員、

## 山根ひとみ会員

## 恒久基金

木村知也会員、前田建司会員

## ◆入会式◆

飛多宏三様の入会式を執り行いました。

- ・会員章授与
- ・飛多様のご紹介（今野会員）
- ・飛多様よりご挨拶



飛多会員

どうぞよろしくお願ひいたします!!

## ◆お誕生日お祝い◆

8月27日 黄堂泰昌会員



## ◆米山奨学金授与◆



米山奨学生 ジョブス デフォン アディティア様

4つのテスト 言行はこれに照らしてから

01 真実かどうか

02 みんなに公平か

03 好意と友情を深めるか

04 みんなのためになるかどうか

## ◆新年度方針◆

米山奨学会委員長（米山カウンセラー）  
林 たかみ

米山奨学会委員会の卓話は10月に予定しておりますので本日は米山奨学生ジョブス デフォン アディティアさんに自己紹介卓話をを行っていただきます。



米山奨学生 ジョブス デフォン アディティア様

## ◆新年度方針◆

親睦活動委員長 木村 貞基

「入りて学び、出でて奉仕せよ  
Enter to learn, Go forth to serve」



世の中のあらゆる有用な職業から選ばれた裁量権を持った職業人が、週に一回の例会に集い、例会の場で、職業上の発想の交換を通じて、分かち合いの精神による事業の永続性を学び、友情を深め、自己改善を計り、その結果として奉仕の心が育まれる。そして例

会で高められた奉仕の心を持って、それぞれの家庭、職場、地域社会に帰り、奉仕活動を実践すること、これが理想のロータリー・ライフである。

## 「とにかく遊び、とにかく学ぶ」



## § 親睦委員会ワンチーム

事業リーダー性

- ・新入会員が活躍できる機会構築

## § 職能を活かした親睦活動プログラム

(例) プロバスケットリーグ観戦

プロボクシング試合観戦

座禅体験

## § 2025 大阪関西万博・箕面 EXPO 機運醸成事業

## ☆今年度 行事一覧☆

8月10日 納涼例会

9月14日 長寿のお祝い

9月30日・10月1日 箕面まつり

12月22日（※金曜日） クリスマス例会

1月11日 新年互礼会

4月18日 創立記念例会

6月27日 会長・幹事挨拶



## ☒ 4つのテスト 言行はこれに照らしてから

01 真実かどうか

02 みんなに公平か

03 好意と友情を深めるか

04 みんなのためになるかどうか



## 今週のワールドクイズ

世界中で猛暑が続く今年の夏、皆さんはどう過ごしているでしょうか。今週は、欧米の夏休み事情についてお伝えしていきます♪

### 世界の有給休暇取得割合のランキング（2021年）



日本は長期間50%程度の割合で最下位を記録していたのですが、コロナの影響で6年ぶりに改善しています。

このグラフからは、アジア地域やアメリカ等と比べると、欧洲の有給休暇の期間の長さと取得割合の高さが目立ちます。

### なぜ欧洲では有給休暇が長いのか？

EU加盟国（欧洲連合27か国）の法律では、すべての企業、すべての社員に対し、年4週間以上の休暇取得を取るよう、法律で義務づけています。

それが大きな要因の一つとして、約2～3週間の休みを取りバカンスを楽しむ、それが欧洲の常識となって定着しているようです。

### ドイツ

有給休暇が30日あるので、ほとんどの人がバカンスでゆっくりと休暇を楽しめます。会社でも、日々日程を調整しながら、私はいつからいつまでバカンスです、とメールが飛び交うそう。期間が長いので、スペイン・イタリア・ギリシャのエーゲ海、アフリカなどに足を伸ばすことが多いそう。

### フランス

フランスでは殆どのワーカーが4～5週間の休みを取ります。社員同士で調整しながらの時もありますが、事業所が1ヶ月閉店するなんてこともあります。基本的にバカンスを取っている間はバカンス先で働いたりもないので、多くの商談もなく、その期間「バカンスです！」といえば、別に仕事が滞ることなく、終わったらしっかりと働くということで仕事が進んでいくそうです♪

一方、欧洲の中でも、EUからも離脱したイギリスですが、休暇について独自の文化があるようです。

### イギリス

ロンドン等では、「イギリスと大陸と一緒にしないで欲しい！」と云われるぐらい、イギリスは紳士の国、自尊心が強くて誇り高い人種の集まりのようで、休暇取得期間は年間で20日間程度。連続取得で2週間が良い所です。

欧洲の大半の国で4週間も5週間も休みとってバカンスに行く間、イギリス人は日本人のように働いている人が多いそうです。休暇の期間が短いため、バカンスとして選ぶ場所も近場が多く、リゾート地「ブライ頓」も人気な場所の一つ。



ロンドンから日帰りもできるぐらい近くできれいな南の海岸線のこの町は、海の向こうはフランスで、ブライ頓・ピアという遊園地のような海に向かって伸びる桟橋が印象的です。

### アメリカ

実はアメリカの労働法には休暇の項目がありません。休暇期間は企業によりマチマチです。家庭思いのアメリカ人は、子供の学校に合わせて休暇をとることが多く、学校の休みは6月中旬から9月初旬までが多いので、その期間に休暇を取る人が多いようです。

普通は2週間位の休暇ですが、アメリカの役員クラスはワーカホリック（仕事中毒）が多く、そもそも休みを取らない人もいます。日本人の、欧米人は長期休暇を取るイメージからはかなり意外ですが、欧洲とアメリカでは、休暇についての感覚は大きく異なるようです。

尚、アメリカという国は自由な国、様々な文化や人種が集まる国なので、それぞれがかなり自由に休暇を取得します。例えば、3月～4月ごろにその年の休暇の申請をしてそれぞれの部署で調整をし、1年前から休暇先を決めてスケジュールを入れている人もいるとか。移民も多いので、母国に帰るので4週間の休みがほしいとか、日本とも全く違った休暇の感覚の様です。

### カナダ

国の福祉システムがアメリカと違いとてもよく整っているカナダでは、必死になって働く必要はありません。例えば、定年後は医療費が無料、介護も国の政策でほとんど費用が掛からないようになっています。ちなみに、ゴルフ場は平日会員で年間500～1000カナダドル（約5万円～10万円）で、平日ゴルフはプレイしたい放題です♪

そして夏季休暇について、2週間は取れるようになっているようですが、まわりに気を使う人も多く、通常の人は1週間くらいと、ちょっと日本人に近い感覚のようです。ただし取る時期はみんなマチマチ、自己申告+周りとの調整で取ることが多いようです。

（編集：広報・会報委員長 水島教絵）

### ☑ 4つのテスト 言行はこれに照らしてから

01 真実かどうか

02 みんなに公平か

03 好意と友情を深めるか

04 みんなのためになるかどうか